

声明

政府・文部科学省による私立大学の「ガバナンス改革」に反対します

2022年1月26日

早稲田大学文化団体連合会

(1)

私たち文化団体連合会は、すべての教職員の方と連帯し、政府・文科省による私立大学の「ガバナンス改革」に反対します。すべての教職員と学生が団結して、現在開会中の通常国会に提出されようとしている私立大学「ガバナンス改革」関連法の制定を阻止しようではありませんか。

(2)

昨年12月に発表された文科省の「学校法人ガバナンス改革会議」の「報告書」では、一切の教職員を排除し、学外者のみで構成される「評議員会」が、「最高監督・議決機関」として、理事・監事の選任をはじめとした強大な権限を握るとされています。大学の教育・研究機関としての性格を無視し、大学運営に「コーポレート・ガバナンス」なる企業経営の発想を持ち込むことで、「大学自治」にもとづく私立大学のありかたを根本からつくりかえるものです。断じて看過できません。

この「報告書」では、私立大学の「ガバナンス改革」の「必要性」を基礎づけるために「近時、学校法人に関する司直の手の入る深刻な不祥事案」の「続発」があげつらわれています。かの日大理事長の逮捕劇を利用して、学外者で構成される評議員会が理事会を監督・統制することを正当化する意図が透けて見えるではありませんか。あたかも教職員が大学運営を担うこと自体を「不祥事」の元凶であるかのように描き出すのは、現行憲法で保障されている「大学の自治」「学問の自由」を剥奪するための悪辣な手口です。「建学の精神」にのっとり運営されている私立大学の多様性を一律的に否定するものであり、これを許すならば、本学の建学以来の理念である「学の独立」は危殆に瀕するといわなければなりません。

このような「ガバナンス改革」が何をもたらすかは、既に筑波大学や東京大学などの国立大学において、学外者が半数を占める「学長選考会議」によって、教職員による投票廃止や、学長任期上限の撤廃が強行されていることからしても明らかではありませんか。

(3)

それだけではありません。この私立大学の「ガバナンス改革」は、岸田政権が現在おしすすめている「経済安全保障」のための「科学技術・イノベーション政策」と一体のものとして打ち出されています。岸田政権は、私学助成金を低額に抑制する一方で、政府の「成長戦

略」に貢献し・かつ「先進的なガバナンスを導入」したとみなした大学には、10兆円の国費を投じた「大学ファンド」から巨額の研究資金を選別的に分配しようとしています。大学を国家安全保障戦略上の「知的基盤」と位置付ける岸田政権は、中国との国家的競争にうち勝つために、莫大な国家資金を投入して、軍事技術と深く結び付いた先端技術開発に大学を総動員することを策しているのです。

一昨年に菅前政権は、大学における軍事研究の推進や政府の戦争政策そのものに反対する・本学教員を含む6名の学者にたいし、日本学術会議会員への任命を拒否しました。このファシズム的というべき言論封殺にたいし、本学では各学術院をはじめ学内各箇所から澎湃と抗議の声が巻き起こり、私たち文化団体連合会も、立ち上がった教職員のみなさんと連帯して、直ちに反対声明を発しました。今回の私立大学の「ガバナンス改革」は、一昨年の日本学術会議会員への任命拒否と軌を一にしています。大学を軍事研究の府たらしめ、これに反対する声の一切をパージする策動を、教職員・学生が一致団結して阻止しましょう。

以上のような私立大学の「ガバナンス改革」は、元文部官僚や財界関係者などの学外者が評議員会を占め、理事会をその支配下に置くことで、大学への国家的統制を飛躍的に強化するものです。国策を下支えする機関へと大学をつくりかえる岸田政権の企みを木っ端微塵に打ち砕こうではありませんか。

(4)

早稲田唯一のサークル連合体である文化団体連合体のもとに集うすべてのサークルは、本学の誇るべき伝統である「在野の精神」にのっとり、批判精神あふれる早稲田サークル文化をつくりだしてきました。私たちにとって今回の私立大学の「ガバナンス改革」は、「学生自治」に基づく自由で創造的な早稲田の文化サークル活動を根底から脅かすものです。先の「報告書」で傲然と宣言されている「強固なガバナンスなくして教学の自治なし」という言葉は、政府の教育政策に異を唱える教職員組合や学生自治団体などを根絶する底意がこめられたものとしてうけとめざるをえません。

いまこそ早稲田の教職員、学生、OB・OGは団結して、政府・文科省による私立大学の「ガバナンス改革」を葬り去ろうではありませんか。学外者だけで構成される評議員会による大学の専制支配反対！ 岸田政権による教育の国家的統制反対！ 現行憲法に保障された「大学の自治」「学問の自由」の強権的剥奪を許すな！ 本学教員を含む6名の日本学術会議会員への任命拒否弾劾！ 軍事研究の禁止を謳った本学の規則にのっとり、大学を軍事研究の府につくりかえる一切の策動に反対しましょう！ 私たち文化団体連合会はその最先頭でたたかう決意です。すべてのみなさん、ともにがんばりましょう。

以上